

代表樹種 トウカエデ



〔撮影場所;門司区東新町「西門司小学校」前〕

カエデ科 トウカエデ（唐楓）＜別名//三角カエデ＞ 落葉広葉高木 樹高15mくらい

カエデ類の中では芯が真っすぐに通る、比較的まとまった形に成長する。紅葉が美しく(赤、橙、黄緑など)、樹勢が強いため特に街路樹としてよく植えられている。樹皮は帯緑暗灰色で縦にはがれる。



緑陰



紅葉



葉と幹肌

別名三角カエデの名のとおり、葉は浅く3つに裂け、裂片はほぼ三角形となる。樹皮は帯緑暗灰色で縦にはがれる。



街路樹としての代表的路線

門司区 下二十町西新町1号線
小倉北区 三萩野熊本1号線

八幡西区 藤田東鳴水4号線
小倉南区 朽網213号線

戸畑区 旭町小芝1号線
若松区 国道199号、本町小竹1号線